

西洋を中心としたインド研究史資料

—16世紀から19世紀まで—

平成14年10月28日(月)～11月1日(金) 於 附属図書館1階ギャラリー

本学附属図書館が所蔵する多種多様な言語・地域にわたる資料群より、第3回の今回はインド関係の貴重図書を展示・ご紹介いたします。ラテン語に始まり、近代ヨーロッパ諸語で記述されたものから、インド近代諸語の資料まで、16世紀～19世紀のヨーロッパで展開されたインド学の流れの一端をご覧ください。



『インド史』 ジャンピエトロ・マッフェイ著
Historiarum Indicarum / Ioan Petri Maffei
(1589年 ケルン刊)
インドを紹介した最初期の本のひとつ
(請求記号 特580)



『スインハーサン・パッティースイー(獅子座三十二話)』
Singhasun butteese, or, Anecdotes of the celebrated
Bikrmajeet
(1805年 カルカッタ刊)
ヒンディー語初期散文体の見本として、またインド印刷
史においても高い評価を得たもの。
(請求記号 I2/9I2-9/506829)



『ヴェーダーンタ精髓』 ラーム・モーハン・ラーエ著
Vertaling van verscheidene voorname boeken, plaatsen en
teksten van de Vedaas / door Rajah Rammohun Roy; naar
het Engelsch van dien schrijver door P. P. Roorda van
Eysinga
(1840年 カンベン刊)
著者はインドの社会宗教改革運動の始祖ともいべき人
物
(請求記号 M1/129/1)



19世紀刊行のグジャラーティー語雑誌
左から Buddhprakash (請求記号 雑洋/B/27.3)
Vidyavilas (雑洋/V/3.8)
Dnyanprasarak (雑洋/J/14.6)
Buddhivardhak (雑洋/B/27.5)

本学附属図書館は南アジア諸言語で書かれた多くの雑誌・研究誌を所蔵するが、なかでも特に貴重なもの。近年のインド史学の動向は、こうした一次資料の利用と解説に大きな比重が移ってきており、その意味でも貴重な蔵書として研究者の利用が待たれる。



『新月のあらわれ、あるいは、ヒンディー語
文法』 ナヴィーンチャンドラ・ラーエ著
Navīnacandrodaya arthāt Hindī bhāshā kā
vyākaraṇa / Navīna Candra Rāya
(1869年 ラーホール刊) (リトグラフ本)

インド人によって編まれたヒンディー語文
法書としては、最初期のもののひとつ。書
名は、当時の出版刊行に倣い、月が満ち
てゆくように書名が隆盛を極めることを
願ってつけられた。

(請求記号 I2/a5/83)



『インド歴史地理研究・全2巻』 アンクティル=デュペロン著
Recherches historiques et géographiques sur l'Inde / par Anquetil
Duperron
(1786-1787年 ベルリン刊)

著者アンクティル=デュペロンはヨーロッパにおけるインド・イラン研
究の先駆けとして歴史に名を残す人物。

(請求記号 N/225/502097/1,2)

展示資料一覧

- ①『インド史』 ジャンピエトロ・マッフェイ著
Historiarum Indicarum / Ioan Petri Maffei
(1589年 ケルン刊)
(請求記号 特580)
- ②『スィンハーサン・パッティースー(獅子座三十二話)』
Singhasun butteese, or, Anecdotes of the celebrated
Bikrmajeet
(1805年 カルカッタ刊)
(請求記号 I2/9I2-9/506829)
- ③『プレーム・サーガル』
The Prem Sagar, or, The ocean of love
(1851年 ハートフォード刊)
(請求記号 K/9I2-8/L199)
- ④『ヴェーダーンタ精髄』 ラーム・モーハン・ラーエ著
Vertaling van verscheidene voorname boeken, plaatsen en
teksten van de Vedaas, en van eenige twistchriften over
Brahmiensche godgeleerdheid / door Rajah Rammohun
Roy ; naar het Engelsch van dien schrijver door P. P.
Roorda van Eysinga
(1840年 カンペン刊)
(請求記号 M1/129/1)
- ⑤『カームループ恋愛譚』 テヘシーン・ウッディーン著 ;
ガルサン・ド・タッシー訳
Les aventures de Kamrup / par Tahcin-Uddin ; traduites de
l'hindoustani par Garcin de Tassy
(1834年 パリ刊)
(請求記号 N/9I1-8/T128)
- ⑥『ベンガル語文法・第4版』 ウィリアム・キャリー著
A grammar of the Bengalee Language / by W. Carey. --
4th ed., with additions
(1818年 シュリーラームプル刊)
(請求記号 I3/a5/44)
- ⑦『ベンガル語入門』 ウィリアム・イエイツ著
Introduction to the Bengálí language / by W. Yates ; edited
by J. Wenger
(1847年 カルカッタ刊)
(請求記号 I3/a5/43)
- ⑧『ベンガル語文学作品選編』 ホートン編
Bengálí selections, with translations and a vocabulary / by
Graves Chamney Haughton
(1822年 ロンドン刊)
(請求記号 I3/a7/125)
- ⑨『英語を知る人のためのベンガル語入門』 匿名著者
Introduction to the Bengalee language : adapted to
students who know English / by a native
(1850年 カルカッタ刊)
(請求記号 I3/a7/445901)
- ⑩『英語・ベンガル語辞典』 サミュエル・ジョンソン著 ;
ラーム・カマル・セーン訳
A dictionary in English and Bengalee / translated from
Todd's edition of Johnson's English dictionary in two
volumes by Ram Comul Sen
(1834年 シュリーラームプル刊)
(請求記号 I3/a3/118)
- ⑪『新月のあらわれ、あるいは、ヒンディー語文法』
ナヴィーンチャンドラ・ラーエ著
Navīnacandrodaya arthāt Hindī bhāshā kā vyākaraṇa /
Navīna Candra Rāya
(1869年 ラーホール刊)(リトグラフ本)
(請求記号 I2/a5/83)
- ⑫『サンスクリット語彙集』 フランツ・ボップ著
Glossarium sanscritum / a Francisco Bopp
(1830年 ベルリン刊)
(請求記号 I6/a4/7)
- ⑬『ジェントウ(ヒンドウ)法典』
A code of Gentoo laws : or, Ordinations of the pundits,
from a Persion translation, made from the original,
written in the Shanscrit language
(1777年 ロンドン刊)
(請求記号 K/322/66)
- ⑭『インド歴史地理研究・全2巻』アンクティル=デュペロン著
Recherches historiques et géographiques sur l'Inde / par
Anquetil Duperron
(1786-1787年 ベルリン刊)
(請求記号 N/225/502097/1,2)
- ⑮『東洋法制史』 アンクティル=デュペロン著
Législation orientale / par Anquetil Duperron
(1778年 アムステルダム刊)
(請求記号 N/322/502096)
- ⑯『インド・ヨーロッパ関係史』 アンクティル=デュペロン著
L'Inde en rapport avec l'Europe / par Anquetil Duperron
(1799年 パリ刊)
(請求記号 N/225/502099)
- ⑰19世紀刊行のグジャラーティー語雑誌
Buddhiprakash, Buddhivardhak, Dnyanprasarak,
Vidyavilas
(雑洋/B/27.5, 雑洋/B/27.3, 雑洋/J/14.6, 雑洋/V/3.8)